

夢をもち、未来を切り拓く生徒の育成



# 茂木の風

長崎市立茂木中学校  
学校だより第13号  
令和5年10月4日

「茂木だからできる・茂木で育てる・茂木から未来へ」 文責 校長 野田 希世美

## 2年生職場体験学習発表会 ～仕事の大変さを学びました

9月29日の総合学習の時間に2年生では職場体験学習の発表会を行いました。職場ごとに体験学習の内容、わかったこと、感想などの思いを各自が自分の言葉で発表をしました。印象に残ったのは、どの職場においても、働いている方々の生き生きとした姿を見て、「働くことがとても魅力的である」ことを感じていたことです。働くことはもちろん収入を得るためですが、それ以外にも働くことが社会の役に立っていると感じ、将来、自分が働くことにわくわくとイメージをふくらませることができたようです。生徒の中には、既に自分の夢を持っている人もおり、それに合う職場で体験学習した人もいました。とても頼もしく感じました。茂木中学校のすべての生徒がどんな大人になり、どんな仕事をするのか、とても楽しみです。どの生徒も自分が学んだことをスライドにわかりやすくまとめ、大きな声でしっかりと発表しました。このような機会を与えてくださった事業所様には大変感謝をしております。ありがとうございました。



## 1年生上川さん 高円宮杯英語弁論大会に出場しました！

9月30日に活水大学で行われた「高円宮杯全日本中学生英語弁論大会長崎県大会」に1年生の上川さんが出場しました。タイトルは「Empowering our town」茂木の町の素晴らしさを説得力のある素晴らしい英語で発表しました。もちろん、すべて英語でジェスチャーを交えながら、思いを伝えることができました。ほぼ3年生の出場者の中で、唯一1年生でここまで堂々ときれいな英語で発表できるとは審査員も会場も驚いていました。



学校だより  
毎回、裏面もあるのです。  
この前「知らなかった」と言われました。裏面もどうぞ。

## AED 講習会 ～命を守るために～

長崎市消防局様より AED の使い方の講習を全校生徒が受けました。AED とは、心臓がけいれんした状態を電気ショックを与えることにより、取り除く医療機器です。初めに AED があれば助かったのではないかと事例の動画を視聴しました。これは例えば学校で部活動や体育の授業などで、意識がなくなり呼吸がなくなったりした事例でした。また、AED で適切な処置をしたために助かった事例も視聴しました。いつ何時に誰にこのような事態が起こってもおかしくない、他人事と思えない動画でした。このようなときに、いかにすばやく AED を使用しながら救急車を呼び、蘇生を行うことが大切であるかを学びました。命を守るために、全員が AED（練習用）を使いながら、実際の場面でどのような動きをするのかを練習しました。



## 合唱祭もうすぐ ～歌声響く学校～

令和 5 年度も 10 月を迎え、後半戦になりました。10 月 17 日は合唱祭を控え、各学年が練習に励んでいるところです。クラスで一つの合唱を作り上げるといふ行事を通して、それぞれのクラスが絆を一層深めてほしいと思っています。実行委員を中心に、昼休みなどを使って歌を練習しています。自分たちで「ここをこうしたほうがいい。」と意見を言いながら、よいものを作り上げようとしています。当日は茂木小学校、南小学校の児童も見学に来る予定です。保護者の皆様も、ぜひ多数ご参観くださいますようお願い申し上げます。

